

帯畜大・加藤准教授の研究に助成金50万円

秋山財団
贈呈式

【札幌】2014年度の公益財団法人秋山記念生命科学振興財団(秋山孝二理事長)の贈呈式が3日、札幌市内の札幌プリンスホテル国際館パミールで開かれた。帯畜産大学原虫病研究センターの加藤健太郎特任准教授の「クリプトスポリジウム原虫に内在するウイルスの性状解析」の研究が、奨励助成対象として採択を受け、助成金50万円が贈呈された。

同財団は1987年に設立。生命科学分野での研究支援、人材育成を目指し、研究者の研究事業に助成している。これまでの助成実績は合計1204件・総額約8億4000万円。今年度は秋山財団賞(200万

円)に札幌医科大学学長の島本和明氏、一般助成に14件・計1250万円、奨励助成に18件・計900万円

を助成する。

贈呈式には助成対象者や、同財団役員など約200人が出席した。秋山理事長が「科学者1人ひとりの矜持(きょうじ)、良識、人間性が問われている。財団に寄せられた期待を忘れずに取り組んでほしい」とあいさつし、島本氏や加藤



秋山理事長(右)から目録を受け取る加藤特任准教授

さんから一人ひとりに目録を手渡した。島本氏による記念講演も行われた。

(原山知寿子)